

第3回 刃物を使った 手作り竹箸

前回までのあらすじ

あなたの恋をとことん応援する環境教育スキル講座。彼女できない系男子代表・超大の前に突如現れた木の妖精・ミスターK。前回のピクニックデートでは、山野草を使ったモテ料理を披露して彼女のハートをゲットする予定だったが、ミスターKの話を最後まで聞かずに大失敗。果たして、彼女の心を取り戻すことはできるのか?!



ミスターK

自称空前の色男であるという、木の妖精。長年の知識と経験で多くのモテ男たちを救ってきたという。



超大 (ちょうだい)

自然が大好きな27歳。なかなか彼女ができず、悩んでいる。今年の目標は、彼女を作ること。



夏だ、海だ、BBQだ!大阪マラソン完走に向けて練習を始めたし、着実に理想の体に仕上がってきているぞ。



ほー、今回はBBQか。超大よ、この玉手箱を持って行くと良いぞ。



なんなんだ、この薄汚い玉手箱は。ただでさえ、彼女と遊ぶための水鉄砲やトランプ、ジェンガで荷物がいっぱいだっていうのに。



まー、まー、必ず役に立つから。ただし、ピンチになるまでは、絶対にこの玉手箱を開けてはならんぞ。



はい。前はミスターKの話を最後まで聞かずに失敗したからな。今回はミスターKの言うことを聞く。

【そして、BBQで事件は起こった】

なに、鴨川さんが箸を忘れただって。(何やってるんだよ鴨川。彼女の可愛い手を、この日のために仕入れた最高級松坂牛で火傷させるわけにはいかないだろ。)

オッ、そういえば、ミスターKからもらった玉手箱があったな。ピンチのときには開けていいと言ってた。よし、今こそその時だ! 開け、玉手箱!!



肥後守

玉手箱はいつの間にか煌々と輝きながら、ゆっくりと蓋が開かれた。そして、一本の「肥後守」(ひごのかみ)が現れたのであった。



こ、これは肥後守! そうか、これを使って手作り竹箸を作れということか。アレ? ミスターKからのメモもあるぞ。

「竹箸の長さや太さは自分に合ったサイズに調整すること」

そうか、彼女の可愛い手に合わせて竹箸を作ってあげると好感度アップということだね。

【その日の夜】



玉手箱は役立ったかい、超大?



ありがとう、ミスターK。肥後守のおかげで今回はバッチリ。大成功だったよ。「刃物と日本人(日本エッセイリズムセンター編)」を読んでおくと助めてくれたおかげで、知ったかぶりもできまし。



そうか、それは良かった。どうやら、彼女の心を取り戻すことができたみたいじゃな。あとひと押しのところまでできているぞ。頑張れ、超大。負けるな、超大。

お知らせ

読者の皆様からは「モテる!環境教育スキル」を実践しても、モテないのではないかといたご不満の声をいただいております。皆様からのご不満の声やクレームをしっかりと受け止め、モテる!環境教育スキルの向上に日々努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

